

## 広島市森林公園（昆虫館に限る。）指定管理者の業務実施状況（平成 29 年度）の概要・評価

### 1 施設名及び指定管理者等

(1) 施設名及び所在地	広島市森林公園（昆虫館に限る。）（広島市東区福田町字藤ケ丸 10173 番地）
(2) 指定管理者等 （非公募により選定）	(1) 名称及び所在地 公益財団法人広島市みどり生きもの協会 （広島市中区基町 4 番 4 1 号） (2) 指定期間 平成 26 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日 (3) 指定管理料の限度額（4 年間分） 3 億 6,603 万 4 千円

### 2 実地調査の実施状況

区 分	内 容
実施年月日	平成 29 年 12 月 25 日（月）及び平成 30 年 3 月 16 日（金）
実施内容	業務実施状況の確認、職員へのヒアリングを行った。

### 3 業務の実施状況

平成 29 年度の状況		市の 評価
(1) 管理業務の実施状況		
ア 市民の平等利用の確保策の実施状況 (ア) 森林公園条例等関係法令を遵守し、理由もなく市民の施設利用を拒んだり、不当な取扱いが生じないよう、研修等により、職員に周知徹底を図り、市民の誰もが平等に利用できるように対応している。 (イ) 施設の利用案内等の情報をホームページ等により提供している。		○
イ 事業の実施状況 次の事業を実施している。 (ア) 昆虫の採集、飼育、展示及び供用 (イ) 昆虫に関する模型、文献、写真等の資料の収集、保管、展示及び供用 (ウ) その他市長が必要と認める事業		○
ウ 維持管理業務等の実施状況 次の業務を実施している。 (ア) 昆虫館への入館の制限に関すること。 (イ) 昆虫館の施設及び設備の維持管理に関すること。 (ウ) その他市長が定める業務		○

平成29年度の状況				市の評価
(2) 指定管理料等の収支状況				○
ア 平成29年度の状況				
区分	計画 (ア)	実績 (イ)	差引 (イ) - (ア)	
収入 (a)	1億584万円	1億551万9千円	△32万1千円	
指定管理料	9,209万7千円	9,209万7千円	0千円	
利用料金	1,374万3千円	1,258万6千円	△115万7千円	
その他	0千円 前年度繰越金(0千円) 繰入金(0千円)	83万6千円 前年度繰越金(28万9千円) 繰入金(54万7千円)	83万6千円 前年度繰越金(28万9千円) 繰入金(54万7千円)	
支出 (b)	1億584万円	1億551万9千円	△32万1千円	
差引 (a) - (b)	0千円	0千円	0千円	
イ 特記事項 指定管理料と利用料金の合計のみでは賄えない支出については、指定管理者の自己資金(繰入金)と前年度繰越金により対応しており、運営に支障は生じていない。				
(3) その他				
ア 利用者ニーズの把握及びそれを踏まえた管理運営の実施状況(指定管理者によるアンケートの実施等) 昆虫に関する普及啓発イベントにおいて、その内容や満足度のアンケートを実施し、次のイベントの内容や事業計画に反映させている。主催事業においてアンケート調査を実施するとともに、「利用者の声」投書箱を設置し、利用者ニーズを踏まえた事業・管理運営ができるように努めている。				○
イ 個人情報保護への対応状況 個人情報保護規程を作成し、職員への周知徹底を図ることにより適切に対応している。				○
ウ 情報公開の実施状況 情報公開規程及び情報公開実施要領を作成し、職員への周知徹底を図ることにより適切に対応している。				○
エ 緊急事態、不法行為等への対応状況(防災、防犯などの安全対策を含む。) 自衛消防隊を組織するほか、危機管理マニュアルを作成し、職員への周知徹底を図ることにより、利用者の安全対策や緊急事態への適切な対応を行っている。				○
オ 苦情・要望への対応状況 「苦情・要望対応マニュアル」を作成し、職員への周知徹底を図ることにより適切に対応している。				○

平成29年度の状況		市の評価
カ 配置人員及び職員研修の実施状況等 (ア) 配置人員 (4月1日現在) 9人 (イ) 職員研修の実施状況 a 建築物の安全確認の手引に関する説明会 (6月2日) b 指定管理者制度導入施設に係る関係法令研修 (7月11日) c 平成29年度防災研修 (7月21日) d 普通救命講習会 (9月29日) e 労働安全衛生推進者等養成講習 (1月22日) (ウ) 労働基準法の遵守状況 雇用契約、賃金計算、労働時間管理について適正に実施しており、また、最低賃金を遵守している。		○
キ 自己評価の実施状況 イベントごとに利用者アンケートを実施するとともに、四半期ごとに業務の実施状況、施設の利用状況、利用者の評価を自己評価票として取りまとめ、業務に反映させている。		○
業務の実施状況の評価		A

#### 4 施設の利用状況

平成29年度の状況	市の評価	特記事項								
ア 利用者数等 <table border="1" data-bbox="245 1115 997 1323"> <thead> <tr> <th>目標利用者数 (ア)</th> <th>利用者数実績 (イ)</th> <th>差引 (イ) - (ア)</th> <th>達成率 (イ) / (ア)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>8万6,600人</td> <td>8万4,495人</td> <td>△2,105人</td> <td>97.6%</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 前年度実績 8万621人 (増減率4.8%)</p> イ 利用促進策等の実施状況 (ア) 開館日の拡大 a ゴールデンウィーク (5月6日) b 夏休み期間中の水曜日 (7月26日、8月2、9、16、23、30日) c 10月の水曜日 (10月4、11、18、25日、11月1日) (イ) 教育施設等へのPR 学校や保育園への出前講座、公民館等が行うイベントで、昆虫館のPRを行い、認知度向上・来館促進を図っている。 平成28年度に寄付を受けた「がくしゅう室」を活用し、イベントの実施や学校等を対象とした自然体験学習を推進している。 (ウ) 自主事業の実施 園外において、積極的に環境教育・環境保全活動を行い、昆虫館の業務を充実させるとともに、PRに努めている。 また、ふれあい体験を重視したイベントや森林公園と連携した新たなイベントを開催し、利用促進を図っている。	目標利用者数 (ア)	利用者数実績 (イ)	差引 (イ) - (ア)	達成率 (イ) / (ア)	8万6,600人	8万4,495人	△2,105人	97.6%	B	開園日の拡大や季節にあった虫に関するイベントや新たなイベント開催などの利用促進策を行ったものの、6月の豪雨により森林公園の園路の一部が崩壊し、大型バスの通行が一時困難となった時期があったことや、10月に雨天が多く、土・日のイベント開催日に重なったこと等により、目標利用者数が達成できなかった。 今後もイベントや広報活動等の強化・充実を着実にを行い、一層の利用促進を図るよう指導した。
目標利用者数 (ア)	利用者数実績 (イ)	差引 (イ) - (ア)	達成率 (イ) / (ア)							
8万6,600人	8万4,495人	△2,105人	97.6%							

平成29年度の状況	市の評価	特記事項
a むしむしサマースクール（7月～8月の間：4日） b 虫タッチ！（11月～3月の間：22日） c 春の虫祭「こんちゅう館で遊ぼう day」（4月2日） d 秋の虫祭「虫の運動会」（10月8日、9日） e ハロウィン蟲の館（10月28、29日） (イ) 安佐動物公園及び植物園との3園共通年間パスポートの発行 販売実績 1,321枚、パスポート入館者数8,006人		

## 5 利用者の満足度

アンケート調査の実施結果等	市の評価	特記事項
市と指定管理者が共同で実施したアンケート調査結果（標本数576件）では、サービス内容などの満足度については、満足が93.8%、不満が0.7%であった。	A	

## 6 評価

区分	市の評価	特記事項
<b>評価（5段階評価）</b>	<b>4</b>	
業務の実施状況	A	
施設の利用状況	B	
利用者の満足度	A	